

この度は 2019 年度の学生優秀論文賞にご選出いただき、誠にありがとうございます。本論文の執筆に当たって、有益なご討論とご意見をいただきました皆様に、この場をお借りして感謝の意を表します。

本論文は、画像からの属性推定および個人認証についてまとめたものです。1枚の手のひら画像から、その手のひらに付随する属性（性別、年齢、肌の色、アクセサリー・ネイルの有無、手の向き等）の推定と個人認証を行う手法について検討を行いました。顔の属性推定を行う畳み込みニューラルネットワーク（CNN）を用いた従来手法を基本として、手の属性推定と個人認証に適した手法を提案しています。私は、主に、非接触掌紋認証に関する研究を行っています。これらの、手のひらから推定可能な属性を考慮することで、掌紋認証の認証性能を向上させることや、認証時にマッチング対象を絞り込み、認証速度を向上させることが期待できます。近年、生体認証が様々な場面で用いられるようになってきており、これらの研究は今後ますます重要なものとなると考えられます。

今回の受賞を励みとして、今後、社会に大きく貢献できるような研究成果を生み出せるよう、より一層精進していきたいと思っております。